

MACF 礼拝説教要旨

2024 年 11 月 17 日

「祝祷」

ヘブライ人への手紙 13 章 20-22 節

20 永遠の契約の血による羊の大牧者、わたしたちの主イエスを、死者の中から引き上げられた平和の神が、21 御心に適うことをイエス・キリストによってわたしたちにしてください、御心を行うために、すべての良いものをあなたがたに備えてくださるよう。栄光が世々限りなくキリストにありますように、アーメン。

22 兄弟たち、どうか、以上のような勧めの言葉を受け入れてください、実際、わたしは手短かに書いたのですから。

* * * * *

この祝祷の中に著者の心からの祈りと、神様への信頼が明確に吐露されています。

* 永遠の契約の血による羊の大牧者

* 主イエスを死者の中から引き上げられた平和の神

これが著者の「神様紹介文」です。

イエス様についてはこの手紙の冒頭 1 章に

1 神は、かつて預言者たちによって、多くのかたちで、また多くのしかたで先祖に語られたが、2 この終わりの時代には、御子によってわたしたちに語られました。神は、この御子を万物の相続者と定め、また、御子によって世界を創造されました。3 御子は、神の栄光の反映であり、神の本質の完全な現れであって、万物を御自分の力ある言葉によって支えておられますが、人々の罪を清められた後、天の高い所におられる大いなる方の右の座にお着きになりました。4 御子は、天使たちより優れた者となりました。天使たちの名より優れた名を受け継がれたからです。

と書き、イエス様こそこの時代の最終的な神のメッセンジャーであり、神の相続者、創造者、神ご自身の栄光の反映、神の本質の完全な現れとあるように

イエス様の偉大さを説いています。わたしたちに救いを届けるために来てくださり

私達が知るべき神様の心のすべてをその行いと言葉とによって示してくださった救い主です。

終わりのところでは、その救い主を送ってくださった神様がどういうお方であるのかを示しています。

私達のための良い羊飼いイエス様をお遣わしになった「永遠の契約の血による羊の大牧者」「主イエスを死者の中から引き上げられた平和の神」に向かって

私達のための祈りが捧げられています。

「永遠的な約束を誠実に果たそうとし赦しと癒しと愛とに溢れ、私達を活かそうとしている大牧者」に向かって祈られています。

「死を粉碎し、救い主を復活させることで赦しといのちを提供し神との平和を作り出してくださいる神」に向かって祈られているのです。これは実に心強い、祈り、懇願の対象者です。

そして内容は

- 1) 神の御心にかなうことをイエス様とおして私達に実行して下さるように
 - 2) 御心を行うために、すべての良いものをあなたがたに備えて下さるように
- というものです。

神様の思いが私達に対して実行に移されると「わたしたちは神様を喜び、礼拝者として行きたいという意欲を持ち、自分が神とともに生き、他者もその関わりの中に祝福を受け取りながら生きることを願う」ようになってきます。

そして、神様が良いものを私達に備えて下さるとしたら

私達はその力と支援とを受けて「神様が喜ぶ出来事を実行することができる」「神様の願う生き方を喜んで進むことができる」ということになるでしょう。

つまり、「私達がなにかできるようになりますように」、という祈りではなく

「神様が与え、支え、活かし、生かして下さいますように」という祈りなのです。

ここに安心を感じ取れるでしょうか。

この安心感が心に響いているでしょうか。

MACF の Youtube の礼拝映像はこちらです

<https://youtu.be/HwNMKFPFFAY>